

2025 年 8 月 0 6 日 作成 Ver.3

《情報公開文書》

子宮腺筋症合併不妊症における不妊治療転帰と周産期転帰に関する検討

研究の概要

【背景】

子宮腺筋症は不妊症の原因となり、体外受精などの不妊治療や子宮腺筋症減量術、治療中の子宮腺筋症に対する薬物療法が有効になる可能性があります。標準的な治療方法は確立されていません。また、子宮腺筋症に対して不妊治療を行い妊娠した場合、妊娠中の合併症（早産、妊娠高血圧症候群、癒着胎盤、子宮破裂、帝王切開術など）への影響は明らかではありません。

【目的】

子宮腺筋症合併不妊症に対する体外受精、子宮腺筋症減量術、薬物療法などを含む不妊治療の転帰を明らかにすることを目的としました。

【意義】

子宮腺筋症合併不妊症に対する有効な不妊治療を選択することの一助となる可能性があります。

【方法】

産婦人科で不妊治療を施行した子宮腺筋症合併不妊症例について、臨床背景、不妊治療の方法、手術の方法、不妊治療の転帰について、電子カルテから情報を収集します。収集した情報をもとに、不妊治療と手術の有効性、治療経過と周産期転帰の関連を検討します。

対象となる患者さん

2012 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに子宮腺筋症合併不妊症に対して不妊治療を受けた患者さん

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- ・患者背景：生年月日、併存疾患、子宮腺筋症診断日、不妊症診断日、不妊治療開始日、妊娠分娩歴、不妊治療歴、子宮腺筋症以外の不妊要因の有無（ありの場合はその要因）
- ・月経情報：月経困難症の有無、月経痛のVAS、過多月経の有無
- ・臨床検査：血中AMH（抗ミュラー管ホルモン）値、血中hCG値、血中エストロゲン値、血中プロゲステロン値
- ・画像検査（経膈超音波検査、骨盤MRI検査）：子宮腺筋症の病巣部位、子宮腺筋症病巣の最大径、子宮内膜症性嚢胞の有無、骨盤内癒着の有無
- ・不妊治療内容：治療開始日、治療内容、治療継続の有無、妊孕性温存手術（子宮腺筋症減量

術)の有無	
ありの場合：手術日、術式、手術時間、出血量、術後合併症の有無 ・子宮腺筋症に対する治療内容：内分泌療法の有無 ありの場合：使用薬剤の種類、使用期間、副作用の有無 ・治療転帰：妊娠の有無 妊娠有：胎嚢確認日、胎盤位置、流産の有無、周産期合併症（早産、前期破水、妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病、癒着胎盤、常位胎盤早期剥離、子宮破裂、胎児発育不全）の有無、分娩週数、分娩方法、分娩時出血量、新生児所見（出生体重、Apgar スコア） 妊娠無：不妊治療継続の有無（無の場合は継続していない理由と最終治療日）	
本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。	
情報の利用開始予定日	
本研究は 2025 年 9 月 4 日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。	
あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。 ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。 あらかじめご了承ください。	
研究実施期間	
研究機関長の許可日～2027 年 3 月 31 日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学病院 産科婦人科 氏名：三浦 清徳 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095（819）7363
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】 長崎大学病院 産科婦人科 梶村慈 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095（819）7363 FAX 095（819）7365	

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200

受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）